

ADVANTEST.

2017年度(2018年3月期) 第2四半期決算説明会

2017年10月25日

株式会社アドバンテスト

ご注意

◆会計基準について

本プレゼンテーション資料に記載されている実績や見通し数値は、国際会計基準(IFRS)に基づいて作成しています。

◆将来の見通しに関する記述について

本プレゼンテーション資料およびアドバンテスト代表者が口頭にて提供する情報には、当社の現時点における期待、見積りおよび予測に基づく記述が含まれています。これらの将来の事象に係る記述は、当社における実際の財務状況や活動状況が、当該将来の事象に係る記述によって明示されているもの又は暗示されているものと重要な差異を生じるかもしれないという既知および未知のリスク、不確実性その他の要因が内包されています。

ADVANTEST.

2017/10/25

All Rights Reserved - ADVANTEST CORPORATION

ADVANTEST.

2017年度第2四半期 決算報告

常務執行役員

藤田 敦司

業績概要

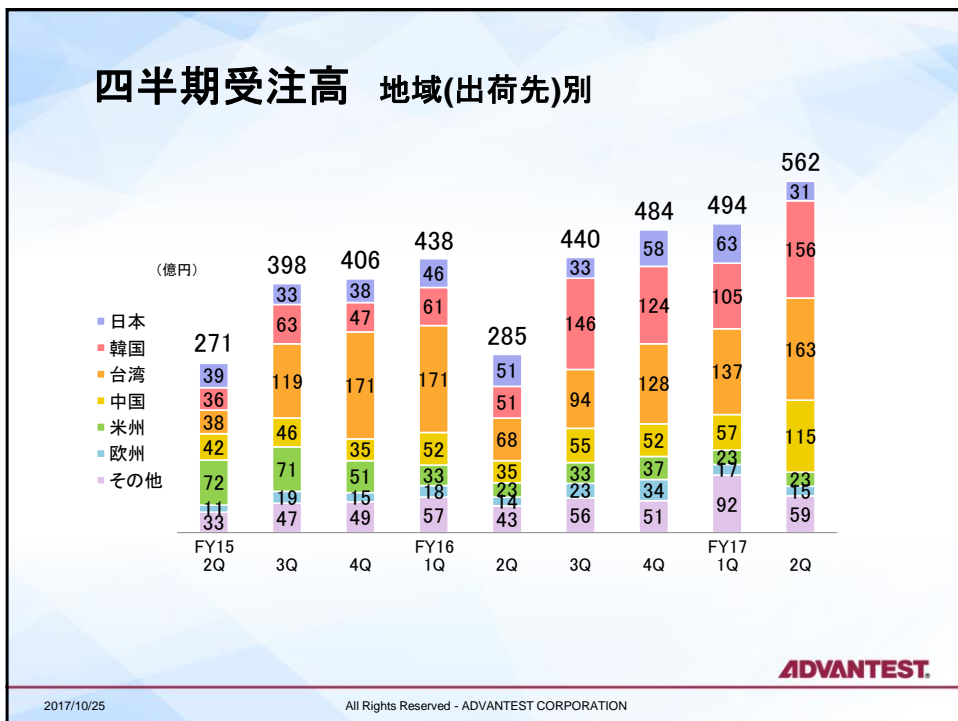
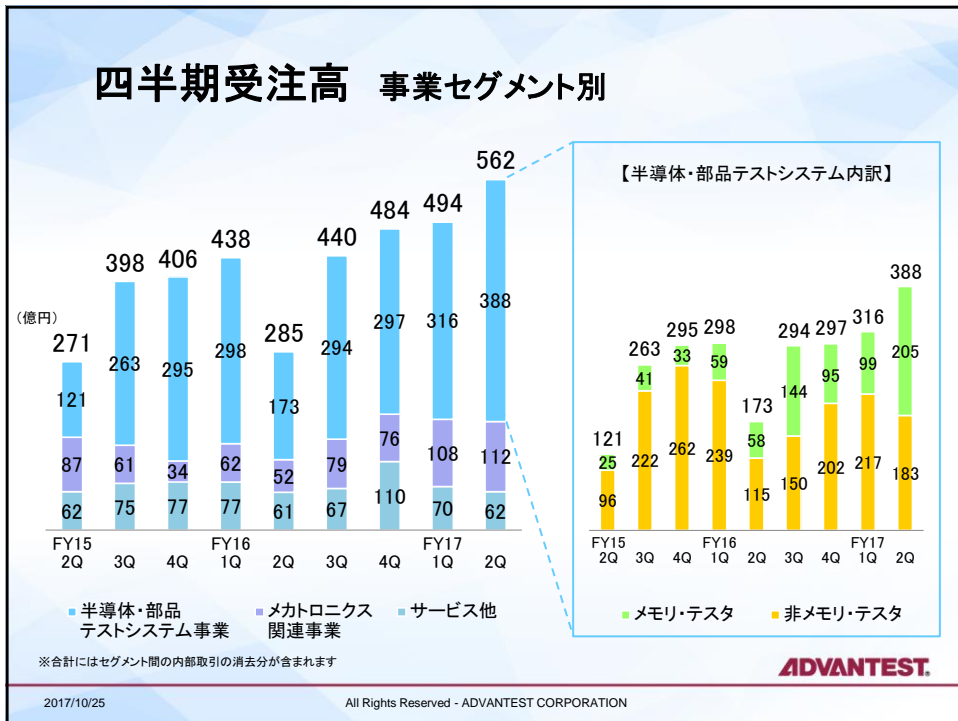
(億円)

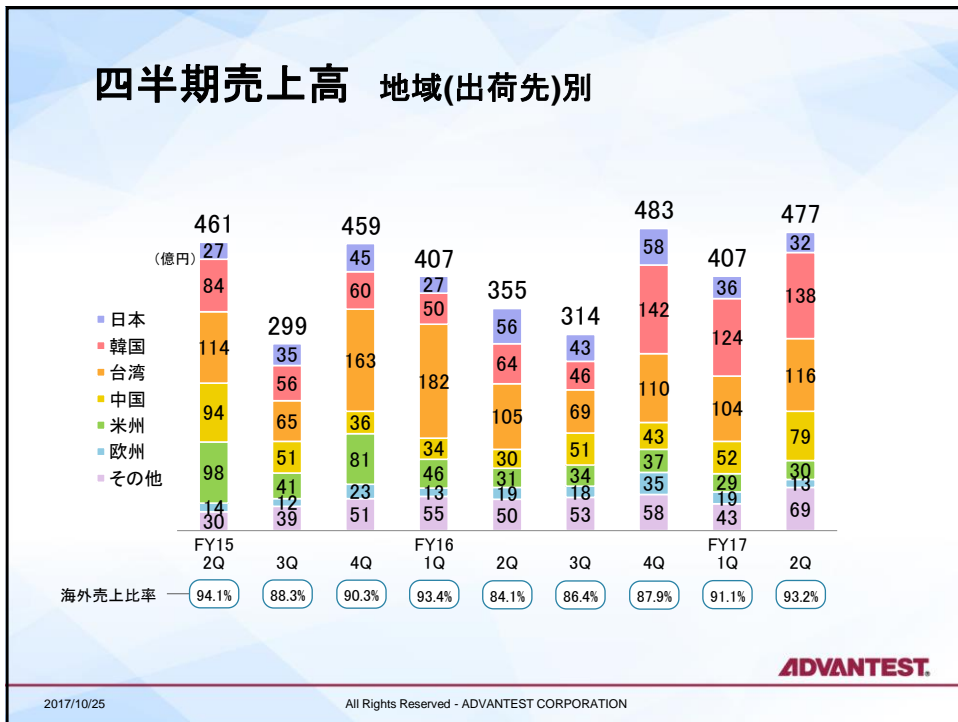
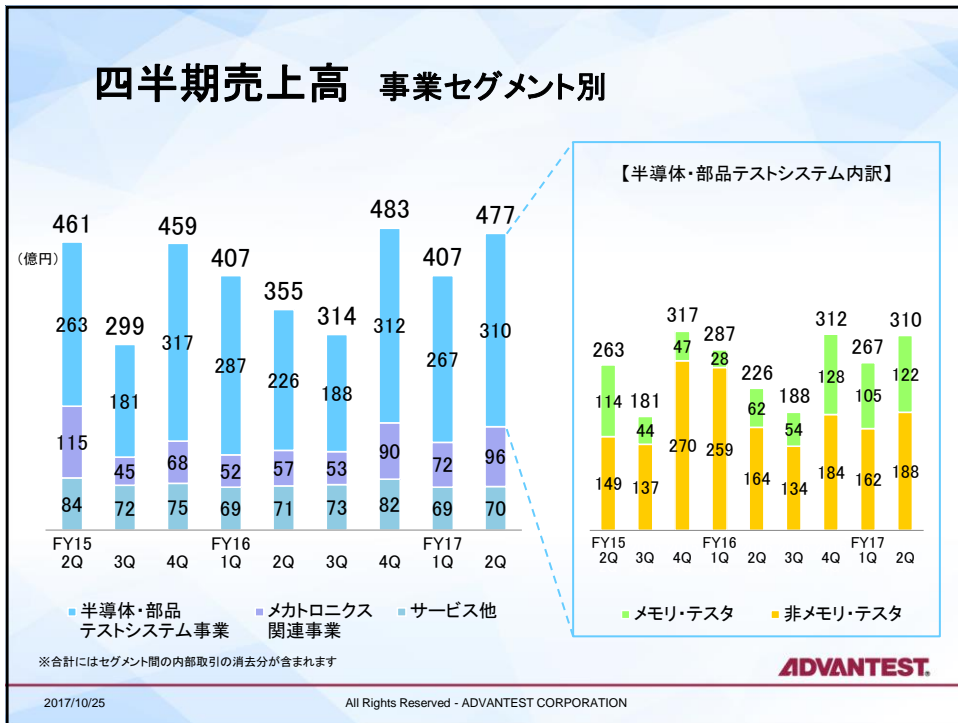
	16年度				17年度		前期比		前年同期比	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	増減額	増減率	増減額	増減率
受注高	438	285	440	484	494	562	+68	+13.8%	+277	+97.2%
売上高	407	355	314	483	407	477	+70	+17.2%	+122	+34.3%
売上総利益	253	210	181	253	206	249	+43	+20.9%	+38	+18.1%
売上総利益率	62.2%	59.3%	57.6%	52.4%	50.6%	52.1%	+1.5pts		-7.2pts	
営業利益	57	26	10	46	22	52	+30	+133.0%	+26	+101.0%
営業利益率	14.1%	7.3%	3.1%	9.5%	5.5%	10.9%	+5.4pts		+3.6pts	
税引前四半期利益	62	29	6	53	16	48	+32	+206.6%	+19	+63.7%
四半期利益	50	23	1	68	10	39	+29	+297.1%	+16	+72.1%
四半期利益率	12.2%	6.4%	0.4%	14.1%	2.4%	8.2%	+5.8pts		+1.8pts	
受注残	365	295	422	422	509	594	+85	+16.7%	+298	+101.1%
為替レート	1米ドル	111円	104円	105円	115円	112円	111円	1円 円高	7円 円安	
	1ユーロ	124円	116円	115円	122円	121円	128円	7円 円安	12円 円安	

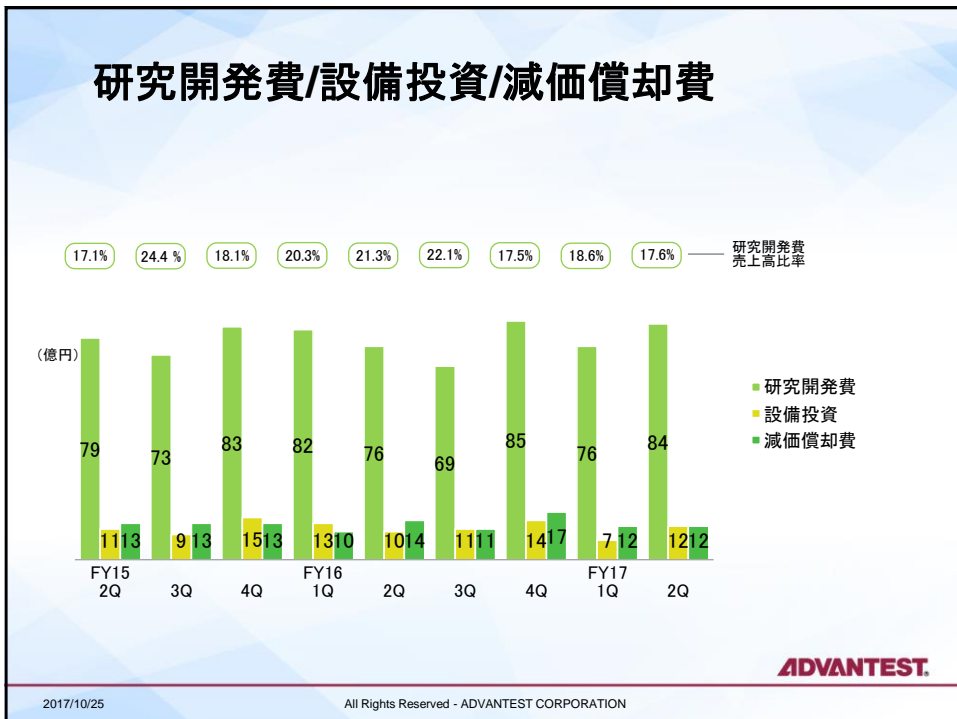
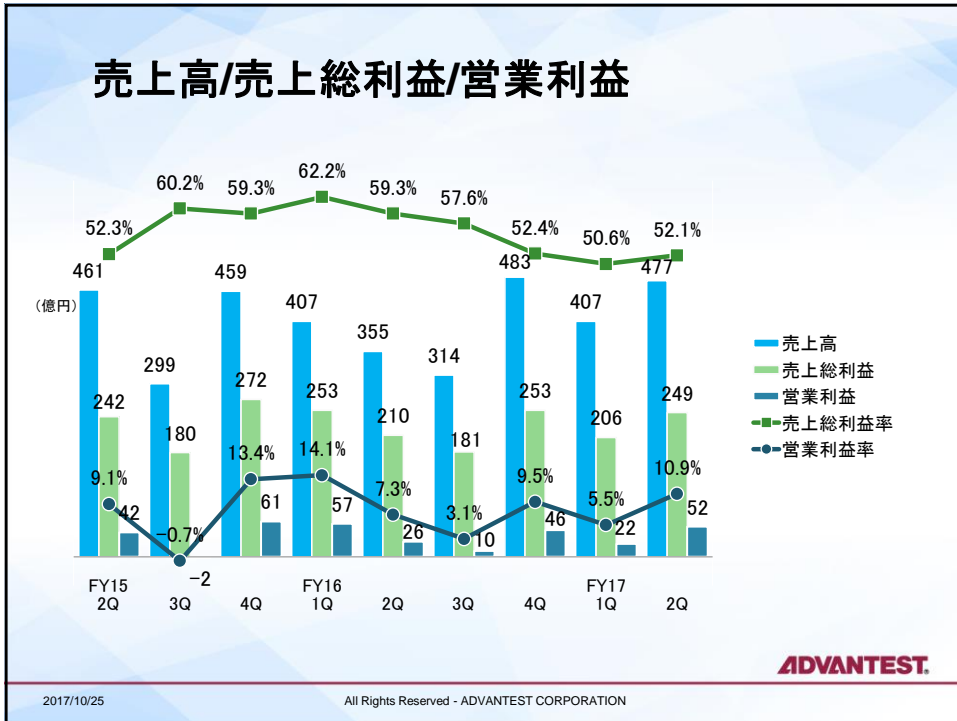
ADVANTEST.

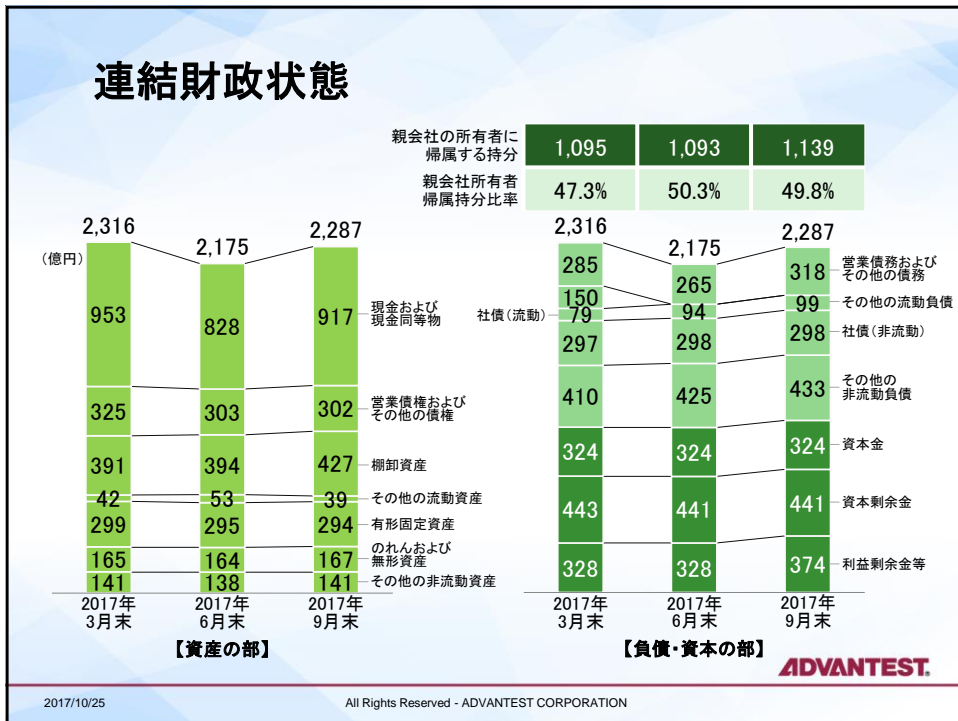
2017/10/25

All Rights Reserved - ADVANTEST CORPORATION





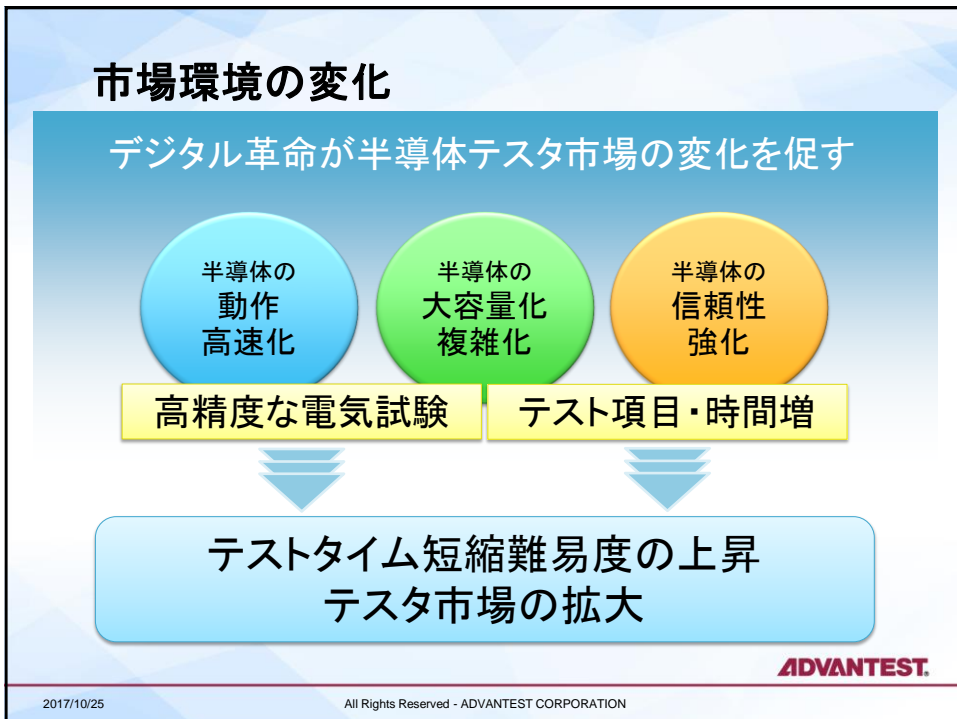
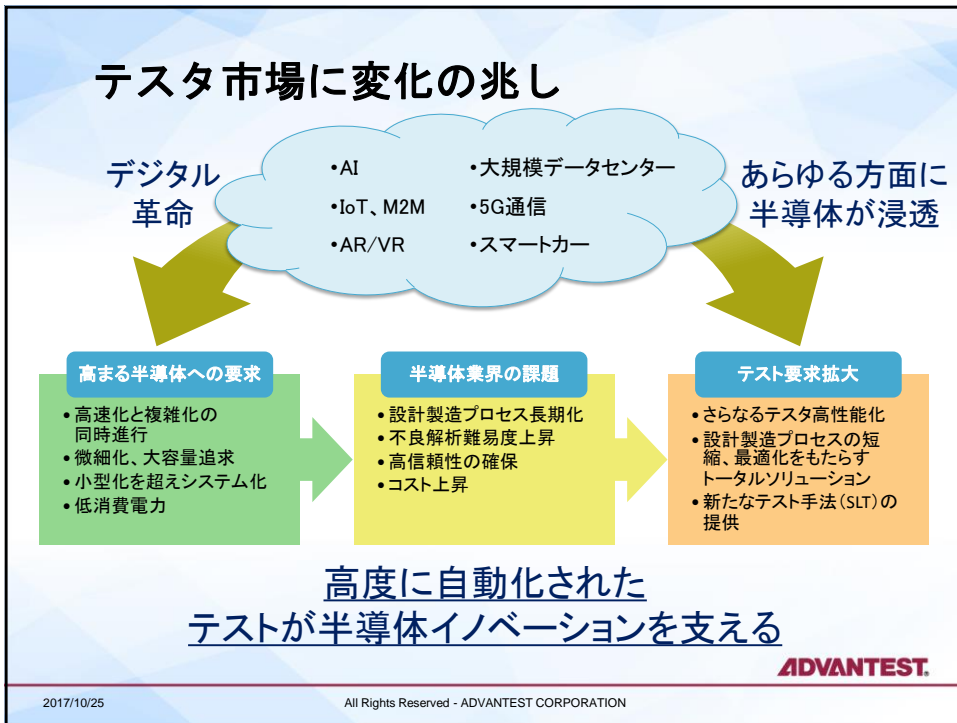




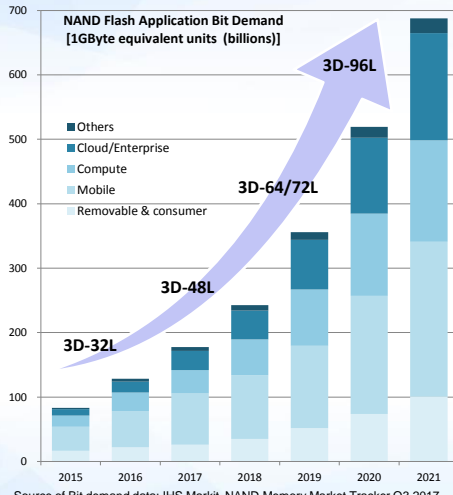
ADVANTEST.

今後の事業見通し

代表取締役 兼 執行役員社長
吉田 芳明



例：3D NANDフラッシュ



Source of Bit demand data: IHS Markit, NAND Memory Market Tracker Q3 2017
 Results based on IHS Markit, NAND Memory Market Tracker Q3 2017. Results are not an endorsement. Any reliance on results at the third party's own risk. Visit technology.ihs.com.

3D NANDのケース

- ✓ データストレージ需要の伸びに対し、層数向上と多ビット化によるメモリ容量拡大が進展
- ✓ テストタイムはメモリ容量と比例関係。層数向上や多ビット化が進むほど増加
- ✓ 高信頼性が要求されるクラウド/エンタープライズ用途では、テスト強度をさらに増す必要がある

テスト需要の拡大

ADVANTEST.

2017/10/25

All Rights Reserved - ADVANTEST CORPORATION

CY18年市場予想

	市場規模	変化率
非メモリ・テスト市場	\$2,200M~2,300M	前年比 約10%~15%増
メモリ・テスト市場	\$800M前後	前年比 約5%~10%増

- ✓ 非メモリ・テスト市場は、ロジックICの微細化・高性能化が成長を牽引
- ✓ 17年に引き続き、メモリ・テストは今後数年間高水準な需要が続く可能性

ADVANTEST.

2017/10/25

All Rights Reserved - ADVANTEST CORPORATION

17年度下期のポイント

■ 事業拡大に向けて

- 〈研究開発投資強化〉
中長期の有望開発テーマに積極投資
- 〈サポート体制強化〉
成長市場の営業・サポート体制強化
- 〈製品供給能力増強〉
来年の市場拡大を見据え生産体制の整備

■ 研究開発投資等 17年度見通し

- ✓ 研究開発費 : 340億円 (16年度実績: 312億円)
- ✓ 設備投資 : 65億円 (16年度実績: 48億円)
- ✓ 減価償却費 : 50億円 (16年度実績: 52億円)

ADVANTEST.

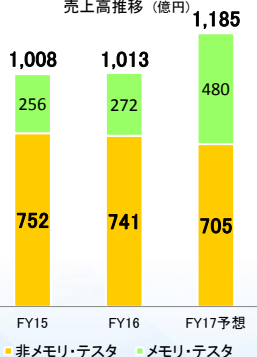
2017/10/25

All Rights Reserved - ADVANTEST CORPORATION

17年度見通し (事業別)

■ 半導体・部品テストシステム

半導体・部品テストシステム
売上高推移 (億円)



非メモリ・テスタ事業

- ✓ 中国スマートフォン関連ビジネスは復調傾向だがややスロー、4Q以降は回復・伸長
- ✓ 車載半導体用テスタ、有機ELドライバ用テスタに対する顧客の積極投資が続く
- ✓ AI、5G通信、ADAS等、当社の技術と顧客ベースの強みを発揮できる先端有望テーマが、今後目白押しで到来

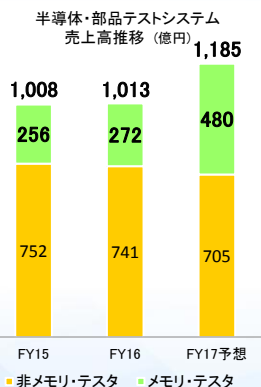
ADVANTEST.

2017/10/25

All Rights Reserved - ADVANTEST CORPORATION

17年度見通し（事業別）

■ 半導体・部品テストシステム



メモリ・テスト事業

- ✓ NANDフラッシュ層数向上に伴うテストタイム増加を受け、テストへの積極投資が持続
- ✓ デバイス高速化に伴うDRAM後工程用テストへの投資、生産能力改善のためのDRAM旧型テスト置き換え投資も持続
- ✓ 18年度もメモリ・テスト需要の伸長を見込む

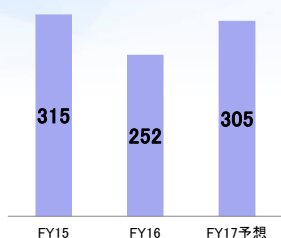
ADVANTEST.

2017/10/25

All Rights Reserved - ADVANTEST CORPORATION

17年度見通し（事業別）

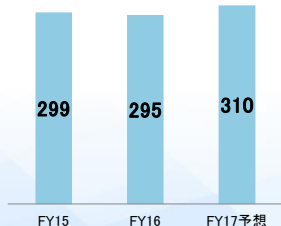
メカトロニクス関連 売上高推移（億円）



■ メカトロニクス関連

- ✓ メモリ・テスト需要の伸びと連動し、デバイス・インタフェース需要、ハンドラ需要が伸長
- ✓ SoCハンドラ需要も増加
- ✓ ナノテク製品は需要の端境期で前期比減

サービス他 売上高推移（億円）



■ サービス他

- ✓ 半導体市場の活況を背景に、サービス需要が堅調

ADVANTEST.

2017/10/25

All Rights Reserved - ADVANTEST CORPORATION

17年度業績予想

(億円)

	16年度 実績	17年度予想 (7月時点)	17年度予想 (10月時点)	前年度比 増減額	前年度比 増減率
受注高	1,647	1,750	1,880	+233	+14.2%
受注残	422	452	502	+80	+19.0%
売上高	1,559	1,720	1,800	+241	+15.4%
半導体・部品テストシステム事業	1,013	1,140	1,185	+172	+17.0%
メカトロニクス関連事業	252	270	305	+53	+21.1%
サービス他	295	310	310	+15	+5.1%
営業利益	139	180	180	+41	+29.4%
営業利益率	8.9%	10.5%	10.0%	+1.1pts	
税引前利益	150	182	170	+20	+13.2%
当期利益	142	150	145	+3	+2.1%
当期利益率	9.1%	8.7%	8.1%	-1.0pts	
為替レート	1米ドル	108円	110円	110円	2円 円安
	1ユーロ	119円	120円	130円	11円 円安

※為替感応度予想(1円安時、対通期営業利益) 米ドル:+4億円、ユーロ:-1億円

※売上高合計にはセグメント間の内部取引の消去分が含まれます

ADVANTEST.

2017/10/25

All Rights Reserved - ADVANTEST CORPORATION

サマリー

- ✓ 半導体の性能向上と複雑化の進展、半導体の信頼性保証ニーズの高まりがテストの市場拡大を促す
- ✓ メモリ・テスト市場は、今後数年間にわたって高水準な需要が続く可能性
- ✓ 非メモリ・テストの事業環境も、足元軟調なスマートフォン関連の需要が正常化することで、年明けから良化。
以降数年にわたりAI、5G通信、ADAS等、当社の強みを発揮できる先端有望テーマが目白押しで到来
- ✓ 飛躍の機会を前に、研究開発投資と顧客サポート投資を積極化、生産体制整備を急ピッチで推進

ADVANTEST.

2017/10/25

All Rights Reserved - ADVANTEST CORPORATION